

7 月 18 日 : VN 指数は反発 (VN-Index +0.46%)

- VN 指数は昨日の終値をわずかに上回り、本日の取引を開始させた。昨日の不安定な相場状況に加え、先物の満期日を控えていることで投資家たちは慎重姿勢となった。
- よって前場は市場流動性が低く、基準値付近でほぼ横ばいの推移となった。
- 後場では、FPT (-3.03%) や CTR (-2.89%)、HVN (-3.44%) など、これまで相場をけん引していた銘柄で調整圧力が高まり、市場の重しとなった。
- しかし、銀行セクターは依然として堅調に推移し、相場全体を支えた。
- 285 銘柄が上昇、158 銘柄が下落、62 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 24.9% の大幅下落となり、19.1 兆ドンとなった。

VN30 指数では FPT の下落が重しに (VN-30 +0.08%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、22 銘柄が上昇し、6 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずと、多くの銘柄が上昇した。
- 銀行銘柄以外では PLX (+5.56%) や MWG (+2.36%)、POW (+2.16%)、VRE (+2.03%) の上昇が目立った。
- 一方で、FPT (-3.03%) は大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- SZC (+1.42%) の 2024 年第 2 四半期における売上高は、2,620 億ドン（前年同期比-9%）と減少。しかし、利益率の上昇により、純利益は 1,020 億ドン（同+7%増）に増加した。結果、年間利益目標の 73% の達成となった。
- PSH (+2.31%) は、巨額な納税義務履行のため、3 億 4,300 万米ドルの借り入れを検討していることが報道された。

- 外国人投資家は9,670 億ドルの買い越しと、2 営業日連続での買い越しを記録。HDB(-0.40%)と STB(+0.66%)に大きな買い越しが見られた一方、売り越しが多かったのは FPT (-3.03%) と MSN (-0.84%) だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。